

第69回 野球大会

三英電業(株)が2年ぶり優勝



優勝 三英電業(株)チーム

(社)東京電業協会主催の第69回野球大会は、日刊建設通信新聞社、日刊建設工業新聞社、日刊建設産業新聞社並びに電設工業健康保険組合の後援により、5月4日(金)から4日間にわたり、明治神宮外苑軟式野球場において34チームが参加して開催された。

大会は、開会式を5月4日8時15分より行い、昨年の覇者(株)関電工より優勝旗の返還、紅田会長の挨拶、選手宣誓が行われた後、紅田会長の始球式により試合が開始された。今年も4日間とも好天に恵まれ、日程通りに試合を消化した。

3日目の準決勝は、三英電業(株)と(株)ユアテック、東芝プラント建設(株)と(株)きんでんでそれぞれ試合が行われ、8対1で三英電業(株)が、4対2で東芝プラント建設(株)が勝ち、それぞれ決勝に進んだ。

決勝戦は、4回裏三英電業(株)が1点を先取し、その後は投手戦が続いたが、7回表に東芝プラント建設(株)が追いつく展開となったが、その裏三英電業(株)に2ランホームランが出て、これが決勝点となり、三英電業(株)が昨年の雪辱を果た

した。

決勝戦の後、表彰式が行われ、紅田会長から三英電業(株)に賞状、優勝旗、優勝杯。準優勝の東芝プラント建設(株)に賞状、準優勝杯。3位の(株)きんでん並びに(株)ユアテックに賞状、3位杯がそれぞれ授与された。

個人賞は、最優秀選手賞に三英電業(株)の五十貝幸祐選手、敢闘賞には東芝プラント建設(株)の田中康之選手が選ばれた。

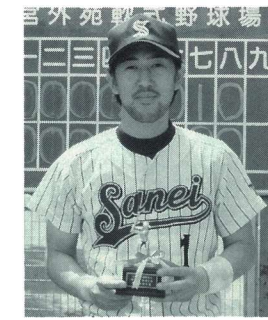
なお、今回の大会は、初日実施した15試合の内、7試合が予定回数の7回まで勝敗が決まらず、抽選となる珍事が起こり、これは各チームとも実力が伯仲して来たものと考えられます。来年度の大会には更に好試合を期待したいと思えます。

最後に、大会運営に携わっていただいた役員関係各位に対し感謝の意を表します。また、参加した選手の方々、大会運営にご協力有り難うございました。

(野球部代表世話人 知久満男)

決勝戦得点結果

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
東芝プラント建設	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
三英電業	0	0	0	1	0	0	2	0	×	3



最優秀選手賞
三英電業(株) 五十貝幸祐選手



敢闘賞
東芝プラント建設(株) 田中康之選手

平成13年度(第69回) 野球大会組合わせ表

